適格請求書発行事業者の登録の取消しを求める旨の届出書の記入例（個人事業主（令和9年1月1日から登録をやめる））

様式ID NTA1SHY240010020の欄ごとの記入例です。様式そのものではありません。届出は国税庁の様式に書いて税務署へ出すか、e-Taxで出します。名前・番号・住所は架空のものです。

期限は令和8年12月17日で、この日が休日でも延びません。記入例の日付は、記入例を作った日から見た次の1月1日です。

欄	項目	記入例
F01	提出先・提出日 届出者の納税地を所轄する税務署長（記載要領1）。	**麹町税務署長、令和8年12月10日**
F05・F07・E01・F06	納税地（郵便番号・電話番号・フリガナ）	**〒100-0000 東京都千代田区サンプル町1-2-3、03-0000-0000**
F03・F04	氏名又は名称（フリガナ） 国外事業者は日本語（カナ）と英語（ローマ字）で書きます（記載要領3(1)）。	**サンプル タロウ／サンプル太郎**
H06・H07	【法人】代表者氏名（フリガナ）	**（個人のため空欄）**
F02	法人番号	**（個人のため空欄）**
E02	登録番号 Tは書かず、13桁の数字だけを書きます（記載要領3(2)）。	**（登録番号の13桁の数字）**
N01	登録の効力を失う日 提出した日の属する課税期間の翌課税期間の初日。翌課税期間の初日から起算して15日前の日を過ぎたときは翌々課税期間の初日（記載要領3(3)）。	**令和9年1月1日**
N02	適格請求書発行事業者の登録を受けた日 登録を受けた年月日（記載要領3(4)）。	**令和5年10月1日**
E03	参考事項 その他参考となる事項がある場合に書きます（記載要領3(5)）。	**（なし）**
R01・R02	税理士署名・電話番号	**（なし）**